

射水市立新湊小学校 令和6年9月30日



はまっこ

令和6年度—第5号 校長 竹林 浩樹



あったか言葉で あふれる学校や地域に

昨今、インターネット電子掲示板を含むSNS上での常識を越えた誹謗中傷や陰口が横行している感があります。これは、他人事ではなく、すべての人が被害者になりうる、恐ろしささえ感じることも起こってきています。

学校の中でも、注意をして見ていないと、「悪魔の言葉による嫌がらせ」は絶えず起こりえることですし、いつ何時、大きな事態にまで発展しかねないとも限りません。

言葉は、両刃の剣です。「ありがとう」「助かったよ」「頑張ったね」「さすが」「いいね」などの言葉は、誰から言われても、とても幸せな気持ちになり、前向きに頑張ろうとする気持ちになる「魔法の言葉」です。しかし、「本人が気にしていること」「イヤミ」「言ってほしくないこと」などの言葉は、言われた本人にとっては、いたたまれないほどのショックを受ける「悪魔の言葉」です。言葉は、良薬にもなれば、毒薬にもなります。「悪魔の言葉」は、言われた人にとっては、ずっと心に残り、心を痛め続ける、とんでもない毒薬なんです。

どこの学校でも、この「悪魔の言葉」を無意識に言う子供もいれば、分かっていて使う子供もいます。周りも、気がつかずに見過ごしたり、分かっていても許容してしまったりなどが起こりがちです。これは、放っておいていいことでは全くありません。私たち大人を含め誰もが、「言語感覚を鋭くし、特に悪魔の言葉は絶対に許さないという強い気持ちを持ち、ときには敢然と立ち向かうこと」が、昔も今も未来も求められていると強く思います。

今月の「はまっこ集会」で生活運営委員会の子供たちが、学校で、地域で「あったか言葉をたくさん使おう作戦」を提案してくれました。10月は、新湊小学校の4つの伝統の1つである「思いやりの心」をもっと高め、笑顔あふれる学校にしたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、あったか言葉をかけ合う子供たちに励ましと賞賛の言葉をよろしくお願いいたします。

放生津小学校と交流

楽しく「なかよしウォーク」

9月20日に海王丸パークで、放生津小学校との交流活動「なかよしウォーク」を行いました。秋晴れの下、「ジェスチャーゲーム」や「イントロクイズ」「古今東西」などの教職員が趣向を凝らしたチェックポイントを、両校で縦割りグループに分かれた子供たちが協力して回答していました。午後からは、一緒に昼食を食べ、自由遊びをして楽しく過ごしました。

閉会式後、両校の子供たちはハイタッチをして、再会を約束しました。



子供たちの活躍の様子は、ホームページでもご覧いただくことができます。



【ホームページQRコード】

学校評価アンケート ご協力ありがとうございました

～自ら学び、心豊かにたくましく生きる子供の育成を目指して～
 学校教育の取組や教育活動を振り返り、子供たちのよさをより
 伸ばすとともに改善を図れるよう、保護者の皆様には「学校評価
 Web アンケート」にご協力をいただきました。子供たちの分と合
 わせて、その集計結果をお知らせします。



(%は「そう思う」「ややそう思う」の割合を表しています。→ 矢印は、昨年度比較)

昨年度数値

みんなの笑顔が輝く学校を目指して		「児童・保護者アンケートより」			
目指す子供	令和6年度 児童アンケート 保護者アンケート項目 アクションプラン【児童の行動目標】		アンケート結果・評価		
			児童	保護者	
よく考える子	1	進んで家庭学習に取り組んでいる。	88.3	57.9	62.7%
	2	進んで考えをもち、友達の考えと比較している。 【目標値 90.0】	88.7	—	
やさしい子	3	友達や先生、家族や地域の人に自分から大きな声で挨拶をしている。 【目標値 90.0】	88.3	82.0	
	4	思いやりのある丁寧な言葉をつかっている。	93.2	81.4	
	5	思いやりのある行動をしている。	93.2	83.6	
	6	進んでお手伝いをしている。(家で) 協力して静かに掃除をしている。(学校で)	92.8	61.2	65.6%
たくましい子	7	進んで運動する。 【目標値 90.0】	81.5	74.3	92.8%
	8	「早寝・早起き・朝ごはん」を実践している。	85.1	79.2	92.5%

よりよい学校・家庭づくりのために		「保護者アンケートより」		
取組	保護者へのアンケート項目	昨年度前期	今年度前期	増減
学校での取組	① 学校は、積極的に情報提供を行っている。	92.5	91.3	→
	② 学校は、分かりやすい授業を通して、学力を高めようとしている。	92.9	88.5	→
	③ 学校は、道徳の授業や飼育栽培活動、日々の活動を通して、心の教育に努めている。	93.9	91.3	→
	④ 学校は、学校行事を適切な内容で実践している。	94.8	95.1	→
	⑤ 学校は、子供の安全を守る取り組みを行っている。	96.7	94.0	→

今回のアンケート結果から、保護者の皆様が子供たちの「家庭学習への取組」や「お手伝い」に課題を感じておられることがわかります。「家庭学習への取組」については、学校では部会を設け、「学習がんばり週間」と「がんばりカード」を導入し、子供たちが家庭学習に進んで取り組むことができる環境を準備しました。カードへのコメントや日常の取組に対する励ましと賞賛の言葉を子供たちにかけていただき、担任と家庭が連携をとりながら進めていきたいと思えます。

「お手伝い」の面では、料理、掃除、洗濯などの家事全般は、子供たちが将来自分の力でやらなければならないことです。どうぞ、子供たちにお手伝いの機会を与您えいただき、褒めてあげてください。家族の役に立つという自信や自尊心を伸ばしていただけたらうれしく思います。学校では、清掃活動を通して勤労の価値の体得や奉仕の精神を学ばせると共に、今年度で幕を下ろす学校の愛校心を育みたいと思えます。

よりよい学校・家庭づくりの評価では、学校や教職員に対するご支援・ご協力に感謝申し上げますとともに、今後も「知・徳・体」のバランスの取れた子供たちのよりよい成長に向けて努力してまいります。

なお、自由記述欄には、貴重なご意見をいただきありがとうございました。学校全体へのご提案に対しては、9月28日に行いました学習参観日の公開時間の延長のように、改善できるところは改め、今後の学校運営や子供たちへの働きかけに生かしてまいります。残り半年間もどうぞよろしくお願いいたします。